

静原小

学校通信

2月号(15号)

平成21年2月2日
京都市立静原小学校
校長 榎木 稔

PISA型読解力の育成

校長 榎木 稔

本校は、「静原の豊かな自然を活用して豊かな体験活動を行い、知識を知恵に変え、生きる力を育成する」ことを大切にして、教育活動に取り組んでいます。研究主題としては、「PISA型読解力の向上を目指して」を掲げ、静原小学校の子どもたちに身に付けさせたい学力を見据えて研究を推進しています。静原の豊かな体験活動を通して、感じたことや考えたことを短い文章にまとめ他の人に伝えることを通して、PISA型読解力の育成を図っています。

PISA型読解力の育成を目指して、以下の4点の取組を行っています。

① 教科学習を通してPISA型読解力の育成

教科学習の中に体験活動を多く取り入れ、体験を通して感じたこと、学んだこと、不思議に思ったことなどを自分の考えを入れて書きまとめ、そのことを他の人に伝えることを通して、PISA型読解力の育成を図っています。研究教科を算数科にして、研究・実践を行っています。理由を付け加えて自分の考えを発表することを通して、論理的思考力(筋道立てて考える力)が育ってきています。

② 言語活動を通してPISA型読解力の育成

毎日行っている1分間スピーチ、毎月行っている感動体験発表会「静原タイム」の取組を通して、自分の思いを他の人に伝え、PISA型読解力の育成を図っています。全京都お話しコンクール(京都女子大学)にも参加しています。取組を通して、人前で自分の考えを筋道立てて伝える力が育ってきています。

③ 読書活動を通してPISA型読解力の育成

全校で「100冊読書突破」を目標にして取り組んでいます。また、国語科の学習の中で出会った自分のお気に入りの本を紹介する集会を定期的に行っています。紹介したい本のよさを他の人に伝えることを通して、PISA型読解力の育成を図っています。

④ NIE(新聞学習)を通してPISA型読解力の育成

新聞のスクラップ学習の中で、なぜその新聞記事をスクラップしたのかその理由を書きまとめています。新聞から得た情報に自分の思いを込める活動を継続することによりPISA型読解力の育成を図っています。また、総合的な学習の時間の学習の中で感じたことや考えたことを新聞にまとめ、「コスモスフェア」に来ていただいた方に伝える取組も行いました。

この「PISA型読解力」は、現在、学力の中心的位置を担っています。子どもたちが、「PISA型読解力」を身に付けることにより、自分の将来の夢を実現してくれることを願っています。2月13日(金)午後2時より研究発表会を行います。公開授業や実践発表を通して、本校の取組についての発表を行います。保護者や地域の方々のご参加をお待ちしています。

しずはうすさんから、絵本「さっちゃんの まほうの手」他多くの本や、地域の古澤 喬さんからも「学習総合大百科事典」、「すばらしい自然シリーズ」を寄贈していただきました。有難うございます。大事に使わせていただきます。

理科特別授業(食べ物の消化と働き)

1月28日(水)3・4時間目に、5・6年生が理科の特別授業を受けました。科学センターより紹介していただいた、京都技術会の野田公彦先生と一緒に実験をしました。人の消化について考えるにあたって、唾液とでんぷんを試験管に入れて40℃のお湯につけ体の中と同じ状態にすると・・・ヨウ素液がでんぷんに反応して紫色になっていたのにみるみるうちに透明になりました。他にも、たんぱく質が分解される様子を知るために、ゼラチン(たんぱく質)粉をつかって、胃液の代わりにキウイの汁をつかって、実験をしました。最後に高吸水性樹脂1gに水100mlを入れるとなんと、粉がどんどん膨れ上がり全ての水が吸収されました。これは、おむつや冷却ジェルなど、私たちの生活に使用されているものだと知りました。子どもたちが理科好きになって、世なのかを変えていってくれることを期待します。



音楽鑑賞教室(5年生)

1月26日(月)に音楽鑑賞教室が、コンサートホールでありました。5年生がそれに参加してきました。往復は貸し切りバスでは、長期宿泊で一緒だった鞍馬小学校の友達と再会でき、喜んでいました。コンサートホールでは、京都市交響楽団の演奏をきいたり、備え付けられているパイプオルガンの演奏をきいたりしました。プログラム1番「京都市歌」で演奏にあわせて歌いました。交響楽団の演奏にあわせて歌える体験はとても貴重でした。プログラム2番は、チャイコフスキー作曲の「バレエ『くるみ割り人形より 花のワルツ』」でした。プログラム3番は、パイプオルガンの演奏で、バッハ作曲の「トッカータとフーガニ短調」をききました。パイプオルガンは大変大きく、きいたことのあるメロディーが大迫力できました。プログラム4番の楽器紹介では、オーケストラの楽器の説明とその楽器による短い演奏がありました。どの演奏も、アニメのメロディーなどなじみのある曲をきかせてもらいました。プログラム5番の交響詩「フィンランディア」の後、アンコール曲も演奏してもらいました。あっという間に終わったように感じました。とってもよかったようで、学校に着いたとたん、山本さんに、「すごかったよ。」「パイプオルガン、大きかったよ。」と、話しかけていました。交響楽団の演奏を直にきけるよい学習になったと思います。

2分の1成人式(4年生)



1月12日(月)、京都みやこめっせで、成人式が行われました。受付という大役を任された4年生。新成人のお兄さんやお姉さんに、「おめでとうございます！！」と元気いっぱい声をかけまわります。新成人の人たちは、そんな子どもたちの前を、照れ笑いを浮かべながら、それでもうれしそうに誇らしげに顔をほころばせて、子どもたちから冊子を受け取り、通り過ぎていきました。10年後の自分の姿を思い浮かべた4年生でした。